

# 『まこにこ』だより

v o l . 4

2012. 7/10

代表 山内崇子

梅雨真っ只中で、体調を崩すことも多い季節ですがいかがお過ごしですか？夏休みまであと少し。心も体も元気に、夏休みを迎えられるといいですね。

～前回の『まこにこ』～

6/12 の『まこにこ』では、子育てでイライラしてしまうという話が印象に残りました。そこで、私が何に気を付けて子育てをしてきたかを考えたり、大きい子のママにも聞いてみたりしました。

共通していたのは、子供を『よく見た』ということでした。

この子は何が好きで何が嫌いなのか、どんな理由があって今の行動をとったのか、今何を感じているのだろうか。

子供のことがよくわからないから、本当に『よく見て』いました。『見ていた』というよりも、『観察』していたという方が近いかもしれません。

観察していると、子供の行動一つ一つに意味があったり、共通点があったりするのが見えてきます。

それに合わせて対応し、うまくいかなかった時には、もう一度観察し対応して…その繰り返しだったように思います。

夏休みに入ると、毎日子供と一緒にです。ずっと一緒にいれば大変なことやイライラすることもあると思いますが、子供を知ることができる良い夏休みになればと思います。

～発達障害児の日常～

先日息子が会話の途中で「いれろー」と言ってきました。「何で、命令するの？」と聞くと、「あー読み間違えた。はいろうだった。」との返事が返ってきました。

「入ろう」と言う字を「いれろー」と読み間違えたとのこと。

どういうことかと思ったら、「僕は人と話をする時、一度頭の中で文章を書いてから、それを読んでいる。」と説明がありました。

「なぜ？」との私の質問には「そうしないと、思ったことを何でも口に出しちゃうから。」と教えてくれました。中学2年生の時に気が付き、気をつけているそうです。

息子が自分の特性に気が付き対処法を考え出した事に感心したのと同時に、「16年8か月この子を育ててきても、まだ私が知らないこの子の特性がたくさんあるのだろうかあ…」と感じた出来事でした。